



日本の力を、世界のために。
Supporting Your Global Challenges

2018年9月期決算概要

2018年11月28日
株式会社国際協力銀行

目次

I. 単体

【一般業務勘定】

P3. 中間貸借対照表：前年度末との比較

P4. 中間損益計算書：前年同期との比較

【特別業務勘定】

P5. 中間貸借対照表：前年度末との比較

中間損益計算書：前年同期との比較

【総括】

P6. 中間貸借対照表：前年度末との比較

中間損益計算書：前年同期との比較

P7. リスク管理債権等の状況

P8. (参考) 外貨貸出金の状況推移

II. 連結

P9. 中間連結貸借対照表：前年度末との比較
中間連結損益計算書

【一般業務勘定】

1. 中間貸借対照表：前年度末との比較

(1) 中間貸借対照表の概要

(単位：億円)

	2018.9末 (A)	2018.3末 (B)	(A)-(B)
① 資産の部合計	180,763	177,473	3,289
② 現金預け金	13,887	15,009	△1,121
③ 有価証券	3,709	3,389	320
④ 貸出金	138,573	135,126	3,446
⑤ その他資産等	4,996	4,090	906
⑥ 支払承諾見返	22,443	22,593	△150
⑦ 貸倒引当金	△2,846	△2,735	△111
⑧ 負債の部合計	158,235	154,652	3,583
⑨ 借入金	82,768	83,707	△939
⑩ 社債	47,916	43,925	3,990
⑪ その他負債等	5,041	4,357	684
⑫ 退職給付引当金	66	67	△1
⑬ 支払承諾	22,443	22,593	△150
⑭ 純資産の部合計	22,527	22,820	△293
⑮ 株主資本	24,048	23,981	67
⑯ 繰延ヘッジ損益	△1,565	△1,148	△416
⑰ その他有価証券評価差額金	43	△12	55

(2) 主要項目の増減要因 (2018.3末との比較)

(単位：億円)

	2018.9末 (A)	2018.3末 (B)	(A)-(B)	主な増減要因
② 現金預け金				②現金預け金：円貨預け金の減少。
③ 有価証券				③有価証券：サムライ債の新規取得等により増加。
④ 貸出金	138,573	135,126	3,446	円貨貸付金が減少の一方、外貨貸付金は期末為替レート円安に伴い円換算額が増加。
円貨	7,920	9,014	△1,094	
外貨	130,652	126,111	4,540	
うち米ドル建て貸付金 (億ドル)	1,088	1,118	△29	
⑤ その他資産等	4,996	4,090	906	うち金融派生商品資産 うち金融商品等差入担保金
うち金融派生商品資産	275	431	△156	
うち金融商品等差入担保金	3,346	1,411	1,934	
⑨ 借入金	82,768	83,707	△939	財政融資資金借入金の減少の一方、外国為替資金借入金の円換算額が増加。
⑩ 社債	47,916	43,925	3,990	米ドル建て政府保証外債の新規発行及び期末為替レート円安に伴い円換算額が増加。
⑪ その他負債等	5,041	4,357	684	うち金融派生商品負債 うち金融商品等受入担保金
うち金融派生商品負債	3,533	1,811	1,722	
うち金融商品等受入担保金	337	560	△223	
期末為替レート (円/ドル)	113.57	106.24	7.33	
⑮ 株主資本				⑮株主資本：前年度利益処分に係る国庫納付 (△311億円) の一方、中間純利益 (379億円) の計上により増加。

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

【一般業務勘定】

2. 中間損益計算書：前年同期との比較

(1) 中間損益計算書の概要

(単位：億円)			
	2018年度上期 (A)	2017年度上期 (B)	(A)-(B)
① 業務粗利益	544	552	△8
② 資金運用利益	455	458	△3
③ 役務取引等利益	98	113	△15
④ その他の業務利益	△8	△19	10
⑤ 営業経費 (△)	△93	△92	△0
⑥ 業務純益	451	460	△9
⑦ 貸倒引当金戻入益(△繰入額)	△111	320	△432
⑧ その他損益	39	197	△158
⑨ 償却債権取立益	32	0	32
⑩ 株式等売却損益	-	△0	0
⑪ 組合出資に係る持分損益	6	197	△190
⑫ その他の損益	0	0	△0
⑬ 経常利益	379	979	△599
⑭ 特別損益	0	0	△0
⑮ 中間純利益	379	979	△599

(2) 主要項目の増減要因 (2017年度上期との比較)

(単位：億円)				
	2018年度上期 (A)	2017年度上期 (B)	(A)-(B)	主な増減要因
② 資金運用利益	455	458	△3	
資金運用収益	2,188	1,674	513	米ドル金利の上昇に伴い、資金運用収益と資金調達費用がともに増加。
資金調達費用	△1,733	△1,215	△517	
③ 役務取引等利益	98	113	△15	
役務取引等収益	106	120	△13	受入手数料及び融資取扱手数料等の減少。
役務取引等費用 (△)	△8	△6	△1	
④ その他の業務利益	△8	△19	10	
うち社債発行費償却	△5	△16	10	政府保証外債等の新規発行の減少。
⑦ 貸倒引当金繰入額				円安により円換算額での引当金額が増加し、繰入れ。
⑨ 償却債権取立益				一部の与信先向け債権に係る回収。
⑪ 組合出資に係る持分損益				組合出資案件に係る持分益の取込みが減少。

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

【特別業務勘定】

1. 中間貸借対照表：前年度末との比較

(単位：百万円)

	2018.9末 (A)	2018.3末 (B)	(A)-(B)
資産の部合計	251,517	251,110	407
現金預け金	247,671	249,919	△2,248
有価証券	-	-	-
貸出金	3,415	1,023	2,392
その他資産等	503	190	312
支払承諾見返	-	-	-
貸倒引当金	△72	△22	△49
負債の部合計	516	222	294
借入金	-	-	-
社債	-	-	-
その他負債等	508	215	292
退職給付引当金	8	6	1
支払承諾	-	-	-
純資産の部合計	251,001	250,888	113
株主資本	250,602	250,713	△111
繰延ヘッジ損益	398	174	224
その他有価証券評価差額金	-	-	-

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

2. 中間損益計算書：前年同期との比較

(単位：百万円)

	2018年度上期 (A)	2017年度上期 (B)	(A)-(B)
業務粗利益	38	△3	41
資金運用利益	44	△0	44
役務取引等利益	△6	△3	△3
その他の業務利益	0	-	0
営業経費 (△)	△100	△81	△18
業務純益	△61	△85	23
貸倒引当金戻入益(△繰入額)	△49	-	△49
その他損益	0	0	0
償却債権取立益	-	-	-
株式等売却損益	-	-	-
組合出資に係る持分損益	-	-	-
その他の損益	0	0	0
経常利益	△111	△84	△26
特別損益	-	-	-
中間純利益	△111	△84	△26

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

【総括】

1. 中間貸借対照表：前年度末との比較

(単位：億円)

	2018.9末 (A)	2018.3末 (B)	(A)-(B)
資産の部合計	183,278	179,984	3,294
現金預け金	16,364	17,508	△1,143
有価証券	3,709	3,389	320
貸出金	138,607	135,136	3,470
その他資産等	5,001	4,091	909
支払承諾見返	22,443	22,593	△150
貸倒引当金	△2,847	△2,735	△111
負債の部合計	158,240	154,654	3,585
借入金	82,768	83,707	△939
社債	47,916	43,925	3,990
その他負債等	5,046	4,359	687
退職給付引当金	66	67	△1
支払承諾	22,443	22,593	△150
純資産の部合計	25,037	25,329	△291
株主資本	26,554	26,488	66
繰延ヘッジ損益	△1,561	△1,146	△414
その他有価証券評価差額金	43	△12	55

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

2. 中間損益計算書：前年同期との比較

(単位：億円)

	2018年度上期 (A)	2017年度上期 (B)	(A)-(B)
業務粗利益	545	552	△7
資金運用利益	455	458	△3
役務取引等利益	98	113	△15
その他の業務利益	△8	△19	10
営業経費 (△)	△94	△93	△1
業務純益	450	459	△8
貸倒引当金戻入益(△繰入額)	△111	320	△432
その他損益	39	197	△158
償却債権取立益	32	0	32
株式等売却損益	-	△0	0
組合出資に係る持分損益	6	197	△190
その他の損益	0	0	△0
経常利益	378	978	△599
特別損益	0	0	△0
中間純利益	378	978	△599

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

【総括】

リスク管理債権等の状況

(1) 銀行法施行規則基準

(単位：億円)

	2018.9末(A)	2018.3末(B)	(A)-(B)
破綻先債権	-	-	-
延滞債権	1,983	1,888	94
3ヵ月以上延滞債権	-	-	-
貸出条件緩和債権	2,033	2,258	△225
リスク管理債権合計①	4,016	4,146	△130
貸出金残高合計②	138,607	135,136	3,470
リスク管理債権比率 (①/②)	2.90%	3.07%	△0.17%

(2) 金融再生法基準

(単位：億円)

	2018.9末(A)	2018.3末(B)	(A)-(B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-
危険債権	1,983	1,888	94
要管理債権	2,033	2,258	△225
開示債権合計①	4,016	4,146	△130
正常債権	158,077	154,412	3,664
合計②	162,093	158,559	3,533
開示債権比率 (①/②)	2.48%	2.61%	△0.13%

- ・リスク管理債権残高（銀行法ベース）及び開示債権残高（金融再生法ベース）は、前年度末と比較してそれぞれ130億円減少。
- ・リスク管理債権比率は2.90%（前年度末比△0.17%）、開示債権比率は2.48%（同△0.13%）。

【総括】

(参考) 外貨貸出金の状況推移

	2016.9末	2017.3末	2017.9末	2018.3末	2018.9末	増減率 (2018.3末か ら2018.9末)
貸出金 (億円)	131,695	143,091	144,735	135,136	138,607	2.5%
うち外貨	118,270	130,885	134,063	126,117	130,659	3.6%
外貨割合	89.8%	91.5%	92.6%	93.3%	94.3%	-
外貨貸出金米ドル換算額 (億ドル) (参考)	1,169	1,166	1,189	1,187	1,150	△3.1%
ドル-円 為替レート	101.12円	112.19円	112.73円	106.24円	113.57円	-

- ・2018.9末時点の貸出金残高 (円貨・外貨合計) は、13兆8,607億円。
- ・貸出金総額に占める外貨貸出金の割合は、増加傾向。
- ・外貨貸出金は、外貨ベース (米ドル換算ベース) で2018.3末比3.1%減少であるが、同時点比円安の影響により、円貨ベースでは3.6%増加。
- ・外貨貸出金残高のうち、米ドル建てのものは、2018.9末時点で12兆3,673億円 (1,088億ドル) であり、外貨貸出金残高の94.6%を占める。

※JBICの財務諸表等は、2018年12月末日までに、「金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム」(EDINET)にて開示予定です。

【連結】（連結子会社：株式会社JBIC IG Partners、Russia-Japan Investment Fund, L.P.）

1. 中間連結貸借対照表：前年度末との比較

(単位：億円)

	2018.9末 (A)	2018.3末 (B)	(A)-(B)
資産の部合計	183,360	180,120	3,239
現金預け金	16,366	17,512	△1,146
有価証券	3,775	3,516	259
貸出金	138,607	135,136	3,470
その他資産等	5,014	4,096	917
支払承諾見返	22,443	22,593	△150
貸倒引当金	△2,847	△2,735	△111
負債の部合計	158,241	154,655	3,585
借入金	82,768	83,707	△939
社債	47,916	43,925	3,990
その他負債等	5,047	4,360	686
退職給付に係る負債	66	67	△1
支払承諾	22,443	22,593	△150
純資産の部合計	25,118	25,464	△346
株主資本	26,554	26,488	66
その他の包括利益累計額	△1,438	△1,025	△412
非支配株主持分	2	2	0

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

2. 中間連結損益計算書：前年同期との比較

(単位：億円)

	2018年度上期 (A)	2017年度上期 (B)	(A)-(B)
連結業務粗利益	543		
資金運用利益	455		
役務取引等利益	96		
その他の業務利益	△8		
営業経費 (△)	△95		
連結業務純益	447		
貸倒引当金戻入益(△繰入額)	△111		
その他損益	42		
償却債権取立益	32		
株式等売却損益	△5		
組合出資に係る持分損益	2		
持分法による投資損益	12		
その他の損益	0		
経常利益	378		
特別損益	0		
中間純利益	378		
親会社株主に帰属する中間純利益	378		

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。